

解析学序論I・補助プリント

補題 1. $I = [a, b]$, $f: I \rightarrow \mathbb{R}$ が I 上積分可能とする. このとき, $|f|$ も I 上積分可能である.

証明 f は I 上積分可能なので

$$\lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} R_f(\Delta)$$

が存在し (記号の意味は講義で用いたものと同じ), 同値な性質として

$$S = \lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} S(\Delta),$$

$$s = \lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} s(\Delta)$$

で与えられる (講義で証明したダルブーの定理) 上積分 S と下積分 s の値は一致すること (これも講義で証明済み) が分かる. ここで, $S(\Delta)$, $s(\Delta)$ は分割 Δ に対する過剰和, 不足和で

$$S(\Delta) := \sum_{j=1}^n M_j(x_j - x_{j-1}) = \sum_{j=1}^n \sup f(I_j)(x_j - x_{j-1}),$$

$$s(\Delta) := \sum_{j=1}^n m_j(x_j - x_{j-1}) = \sum_{j=1}^n \inf f(I_j)(x_j - x_{j-1})$$

であった (講義で定義済み). つまり $S = s$ ということは

$$\lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} (S(\Delta) - s(\Delta))(x_j - x_{j-1}) = 0$$

と同値である. ここで

$$(S(\Delta) - s(\Delta))(x_j - x_{j-1})$$

を計算してみると

$$\begin{aligned} (S(\Delta) - s(\Delta))(x_j - x_{j-1}) &= \sum_{j=1}^n (M_j - m_j)(x_j - x_{j-1}) \\ &= \sum_{j=1}^n (\sup f(I_j) - \inf f(I_j))(x_j - x_{j-1}) \end{aligned}$$

より, 関数 f が I 上積分可能であることの必要十分条件は

$$\lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} \sum_{j=1}^n (\sup f(I_j) - \inf f(I_j))(x_j - x_{j-1}) = 0$$

だと分かる. では関数 f が I 上積分可能であることを仮定して関数 $|f|$ に対して上記条件を確かめると

$$0 \leq \sup |f(I_j)| - \inf |f(I_j)| \leq \sup f(I_j) - \inf f(I_j)$$

に注意すれば

$$0 \leq \sum_{j=1}^n (\sup |f(I_j)| - \inf |f(I_j)|)(x_j - x_{j-1}) \leq \sum_{j=1}^n (\sup f(I_j) - \inf f(I_j))(x_j - x_{j-1})$$

で、はさみうちの原理より

$$\lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} \sum_{j=1}^n (\sup |f(I_j)| - \inf |f(I_j)|)(x_j - x_{j-1}) = 0$$

すなわち、 $|f|$ は I 上積分可能である。 □

補題 2. $I = [a, b]$, $f : I \rightarrow \mathbb{R}$ が I 上積分可能とする。このとき、

$$\left| \int_a^b f(x) dx \right| \leq \int_a^b |f(x)| dx.$$

証明 f は I 上積分可能なので

$$\lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} R_f(\Delta)$$

が存在する。ここで、補題 1 より $|f|$ も I 上積分可能なので

$$\lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} R_{|f|}(\Delta)$$

が存在する。よって以下の不等式

$$|R_f(\Delta)| = \left| \sum_{j=1}^n f(\xi_j)(x_j - x_{j-1}) \right| \leq \sum_{j=1}^n |f(\xi_j)|(x_j - x_{j-1}) = R_{|f|}(\Delta)$$

において、 $|\Delta| \rightarrow 0$ とすれば $g(r) := |r|$ の連続性より

$$\left| \int_a^b f(x) dx \right| = \left| \lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} R_f(\Delta) \right| = \lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} |R_f(\Delta)| \leq \lim_{\|\Delta\| \rightarrow 0} |R_{|f|}(\Delta)| = \int_a^b |f(x)| dx.$$

□